



第 34 回 鉄構塗装技術討論会 開催のご案内

主催：社団法人日本鋼構造協会

協 賛 社団法人色材協会 社団法人土木学会 社団法人日本橋梁建設協会
社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 社団法人日本鉄鋼協会
日本塗装技術協会 社団法人日本塗料工業会 社団法人腐食防食協会
社団法人日本防錆技術協会

■本討論会は土木学会の CPD プログラムに認定の予定です。



3月11日に発生しました東日本大震災と大津波による未曾有の被害と、その後の原発事故ならびに頻発する余震および計画停電によって我が国の経済は大打撃を受けています。そんななか我が国の国民は丸となって「みんなでがんばろう日本」を合言葉に復興に向けて歩みだしました。

この震災によって東北地方と関東地方北部では、防潮堤、堤防、道路、橋梁（道路橋、鉄道橋）、石油精製プラントなどの社会基盤や多くの船舶、自動車などが失われたり、損傷したりしました。これら社会基盤の一日も早い復旧が、復興には不可欠です。

しかしながら、我が国の国家財政は逼迫しており政府与党は、復旧・復興に関わる経費の捻出に苦勞しているようです。

このような状況であるが故に、震災と津波による被害の復旧・復興とともに国民生活や社会経済活動をより活発にするためにも、いまある社会基盤の機能を維持することが重要となります。すなわち、社会基盤のなかでも重要な橋梁などの鋼構造物の延命・長寿命化を図ることが不可欠となります。

いろいろな防食法がある中で鋼材の防錆防食技術として明治以来の長年にわたって進歩向上してきた技術力と信頼性を有する塗装は重要な地位を占めていますが、さらなる塗装技術の発展が望まれます。このためにも塗装関係者が集まり、技術発表と討論する場としての本討論会が活用されることを期待するものです。

本討論会では、より広く鋼構造物に携わる方々が積極的に参加いただけるように鋼構造物塗装に関する各種課題を解決するための自由な発表を求めています。また、本年度の特別講演として、現在建設中の「沖縄・伊良部大橋」と「港湾施設の地震や津波による被害と対策」の2つの話題を予定しております。

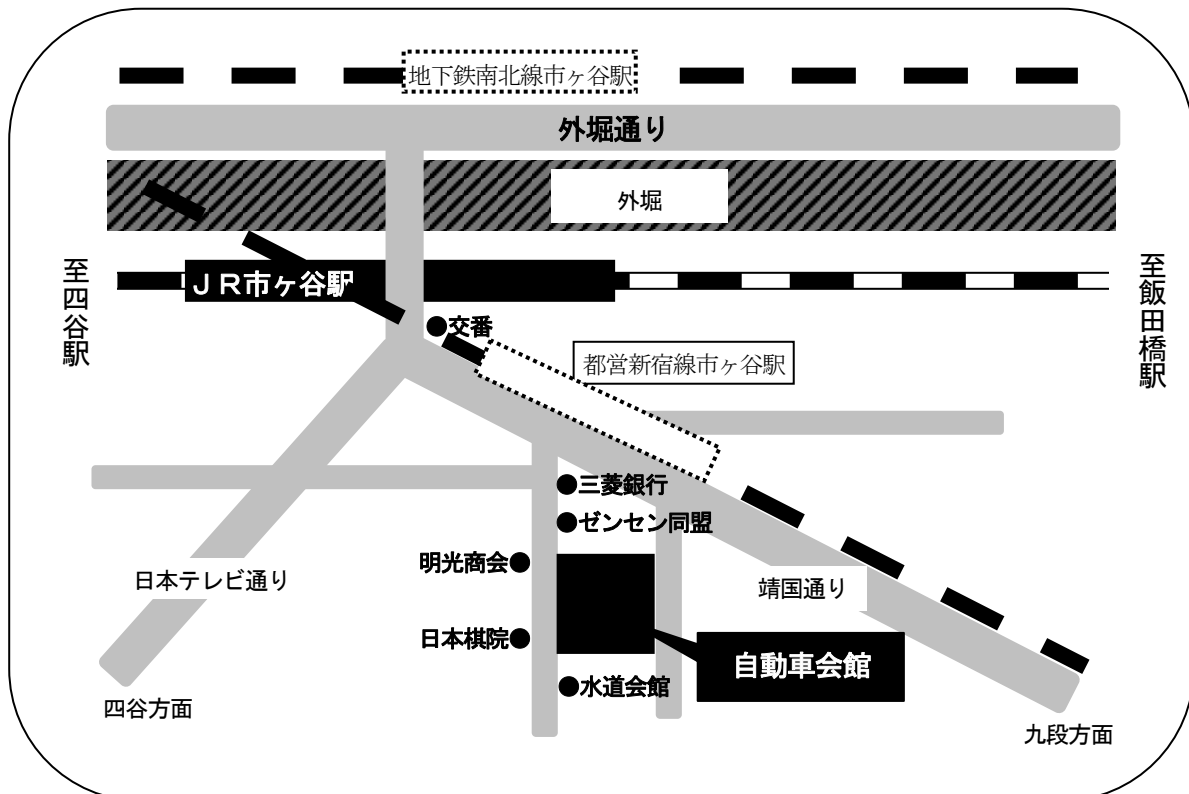
今年度も本討論会へ多数のご参加をいただきますよう、宜しくお願いいたします。

実行委員長：守 屋 進（鋼構造物塗装小委員会 委員長）

開催要領

1. 日 時：平成 23 年 10 月 20 日(木)～21 日(金)
2. 会 場：自動車会館 2 階大会議室
〒102-0074 東京都千代田区九段南 4-8-13 (電話) 03-3264-4719
3. 参 加 費：会員(協賛団体も含む)…10,000 円(消費税、発表予稿集代込み)
一般…13,000 円(消費税、発表予稿集代込み)
4. 申込方法：①別途「申込書」によりお申込み下さい。
② 本協会で払い込みを確認した後、通信欄に記入された FAX 番号もしくは E-mail アドレスに「参加証」を送付いたします。
③講習会会場にて「参加証」をご呈示ください。
④申込者が都合により参加できない場合、代理者の参加はかまいません。
⑤申込み締め切りは開催日の 1 週間前(10 月 14 日)とします。
※お申込み後の参加取り消しおよび欠席者への受講料払い戻しはしません
のでご注意ください(討論会発表予稿集を送付させていただきます)。
5. 申 込 先：社団法人日本鋼構造協会「第 34 回鉄構塗装技術討論会」係
〒160-0004 東京都新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル 9 階
TEL. 03-5919-1535 Fax. 03-5919-1536
【E-mail: h.sugitani@jssc.or.jp / m.yamashita@jssc.or.jp】

会場案内図



【第1日】 10月20日（木）

10:00～10:10		開会の辞	鉄構塗装技術討論会実行委員会委員長：守屋 進（（独）土木研究所）		
司 会：後 藤 正 承（神東塗料株）					
①	10:10～10:40	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討（Ⅰ） －水性塗料の適用性検討（その 6）－	○山本 基弘 （大日本塗料株）	守屋 進（（独）土木研究所） 後藤宏明（関西ペイント株） 大山博昭（神東塗料株） 斉藤 誠（中国塗料株） 木村武久（株トウペ） 中村宏之（日本ペイント株）	
②	10:40～11:10	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討（Ⅰ） －水性塗料の適用性検討（その 7）－	○木村 武久 （株トウペ）	守屋 進（（独）土木研究所） 後藤宏明（関西ペイント株） 大山博昭（神東塗料株） 山本基弘（大日本塗料株） 斉藤 誠（中国塗料株） 中村宏之（日本ペイント株）	

<休 憩：11時10分～11時20分>

司 会：村 瀬 正 次（JFE スチール株）				
③	11:20～11:50	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討（Ⅱ） －無溶剤形塗料・低溶剤形塗料の適用性検討（3）－	○藤城 正樹 （日本ペイント株）	富山禎仁（（独）土木研究所） 後藤宏明（関西ペイント株） 大山博昭（神東塗料株） 山本基弘（大日本塗料株） 斉藤 誠（中国塗料株）
④	11:50～12:20	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討（Ⅱ） －無溶剤形塗料・低溶剤形塗料の適用性検討（4）－	○後藤 宏明 （関西ペイント株）	富山禎仁（（独）土木研究所） 藤城正樹（日本ペイント株） 大山博昭（神東塗料株） 山本基弘（大日本塗料株） 斉藤 誠（中国塗料株）

<昼 食：12時20分～13時20分>

特 別 講 演（司 会：守 屋 進（（独）土木研究所）			
13:20～14:20	伊良部大橋について	宜保 勝	沖縄県土木建築部宮古土木事務所 伊良部大橋建設現場事務所

<休 憩：14時20分～14時30分>

司 会：高 埜 真 二（株サクラダ）				
⑤	14:30～14:50 （ショート）	鋼構造物塗装の VOC 削減に関する検討 －VOC 削減塗装系の提案－	○富山 禎仁 （（独）土木研究所）	守屋 進（（独）土木研究所） 山本基弘（大日本塗料株） 藤城正樹（日本ペイント株） 後藤宏明（関西ペイント株） 大山博昭（神東塗料株） 斉藤 誠（中国塗料株） 木村武久（株トウベ） 中村宏之（日本ペイント株）
⑥	14:50～15:20	防食塗料用水性ふっ素樹脂の開発動向	○鷺見 直子 （旭硝子株）	増田 祥（旭硝子株）
⑦	15:20～15:50	コストパフォーマンスに優れるふっ素樹脂塗料	○釧持 政明 （関西ペイント株）	加納 央（関西ペイント株） 多木洋一（関西ペイント販売株）

<休 憩：15時50分～16時00分>

司 会：大 桑 洋（日本橋梁・鋼構造物塗装協会）				
⑧	16:00～16:30	長期防食塗料に関する新たな考察	○西森 修次 （株四国総合研究所）	大浦秀基（株四国総合研究所）
⑨	16:30～17:00	東南アジアにおける道路橋塗装	○片脇 清士 （（財）土木研究センター）	—

◆17時30分～19時30分 懇 親 会（場所：2F小会議室）

【第2日】 10月21日（金）

司 会：高 柳 敬 志（旭硝子㈱）				
⑩	10:10～10:30 （ショート）	模擬橋梁を用いた寒冷地用塗料の施工性に関する検討	○石田 博文 （鋼構造物塗膜処理等研究会）	林田 宏（独）土木研究所 守屋 進（独）土木研究所 藤城正樹（日本ペイント㈱） 後藤宏明（関西ペイント㈱） 大山博昭（神東塗料㈱） 松本剛司（大日本塗料㈱） 斉藤 誠（中国塗料㈱）
⑪	10:30～11:00	高塗着スプレー塗装によるダム用ゲートの塗替塗装	○田中 和嗣 （国土交通省）	—

＜休 憩：11時00分～11時10分＞

司 会：後 藤 宏 明（関西ペイント㈱）				
⑫	11:10～11:30 （ショート）	腐食環境下で長期間使用された鋼橋部材の腐食状態調査	○坂本 達朗 （（公財）鉄道総合技術研究所）	枘田吉弘（（公財）鉄道総合技術研究所） 中山太士（西日本旅客鉄道㈱）
⑬	11:30～11:50 （ショート）	塗膜面の洗浄有効性確認試験 —暴露試験第五回調査報告—	○須賀 一大 （（社）日本橋梁建設協会）	前川清隆（（社）日本橋梁建設協会） 前田 博（（社）日本橋梁建設協会）
⑭	11:50～12:10 （ショート）	省検査形膜厚制御塗料 10 年経年調査報告	○新谷 憲生 （日本ペイント㈱）	真田裕介（日本ペイント㈱） 富山禎仁（独）土木研究所 守屋 進（独）土木研究所

＜ 昼 食：12時10分～13時10分 ＞

特 別 講 演（司 会：守 屋 進（独）土木研究所）				
13:10～14:10	港湾施設の地震や津波による被害と対策	清宮 理	早稲田大学 創造理工学部 社会環境工学科 教授	

＜休 憩：14時10分～14時20分＞

司 会：鈴 木 靖 庸（㈱IHI）				
⑮	14:20～14:50	光沢を用いた塗料の試験法および性能評価に関する二、三の疑問	○中元 雄治	—
⑯	14:50～15:20	ブラスト用非金属系研削材の比較調査	○濱崎 有也 （山川産業㈱）	多久和公二（山川産業㈱） 迫田治行（（財）阪神高速道路技術センター） 丹波寛夫（（財）阪神高速道路技術センター）
⑰	15:20～15:50	耐候性鋼の塗装による補修方法に関する検討 —素地調整程度と塩分について—	○今井 篤実 （日鉄防蝕㈱）	守屋 進（独）土木研究所 斉藤 誠（中国塗料㈱） 藤城正樹（日本ペイント㈱） 岩瀬嘉之（大日本塗料㈱） 内藤義巳（神東塗料㈱） 後藤宏明（関西ペイント㈱）
15:50～16:00	閉会の辞	鉄構塗装技術討論会実行委員会幹事長：斉藤 誠（中国塗料㈱）		

F A X : 03-5919-1536/宛 先 : 社団法人 日本鋼構造協会 山下 / 杉谷 宛

「第 34 回鉄構塗装技術討論会」参加申込書

1. 申込方法 : 本参加申込書に必要事項を記入の上、参加料の払込証明書と共に、以下の申込先へ F A X または郵送にて御送付下さい。参加料の払込みを確認後、参加証を F A X または E-mail にて送付致します。なお、領収書は郵便局の払込票または銀行の振込明細書を以って替えさせていただきます。

2. 申 込 先 : 社団法人 日本鋼構造協会 山下 美恵子 宛 (または、杉谷 博 宛)

住所 〒160-0004 新宿区四谷 3-2-1 四谷三菱ビル 9 階 FAX:03-5919-1536 TEL:03-5919-1535

3. 申 込 書 : (楷書で御記入願います)

貴社名/事業所名 : _____

住所 : 〒 _____ 都道府県 _____

電話 : _____ F A X : _____

会員区分 : ☐ 鋼構造協会会員 (法人・個人・特別) ☐ 協賛団体会員 (団体名 _____) ☐ 非会員

E-mail : _____

参加者氏名	所 属 ・ 部 署 名 / 役 職 名	金 額
		円
		円
		円
		円
—	金額合計	円

4. 受講料の支払方法 :

【銀行振込の場合】

振込依頼銀行	銀行名・支店名	銀行	支店
	御依頼人 (社) 名		
	振込日	年	月 日
	振込金額	円	

注) ・ 上記項目については、必ず御記入ください (振込明細書の貼付は不可)。

・ 振込先 : 「三菱東京 UFJ 銀行・四谷支店・普通預金 口座番号 1096141」

「みずほ銀行・東京中央支店・普通預金 口座番号 250097」

【郵便振替振込の場合】

払込依頼郵便局	郵便局名	郵便局
	御依頼人 (社) 名	
	振込日	年 月 日
	振込金額	円

注) ・ 郵便口座番号 : 00140-6-99826 加入者名 : 社団法人日本鋼構造協会

・ 記入の代わりに払込証明書の貼付も可 (貼付は最下段の口内に貼付してください)。

5. そ の 他 : 振込/払込の手数料は貴社にて御負担願います。また、参加料は理由を問わず返却しませんので御了承ください。ただし、不参加の場合はテキストを送付します (代理の出席は可です)。

※郵便局払込証明書を貼付する場合は、ここに御願います (別紙として FAX も可です)